

ズバリ!聞きます

一般質問



人口減少対策と定住促進方策は!

[町長] 公営住宅はきびしい。学校跡地の活用等宅地分譲等で対応したい。

荒木 政士議員

問 私は以前から何所得者
用の町営住宅建設の必要性を
提案してきている。
隣接の南関町には、定住促
進住宅を含め310戸の町営
住宅に対しわが町には、98戸
である。
人口減少も6年半でわが町
1,092人減に対し、南関町
は774人減である。
こうした現状を見ても、住
宅の必要性を感じるがいかが

本計画の中の人口11,000人を切るのも時間の問題である。

早急な定住促進策が必要であると思うがどう思われるか答（町長）三加和地区に民間の住宅がない事は承知している。この事に関しては今一度検



又、今後は、学校跡地についても、検討委員会にゆだねていいますし、人口減少対策・定住促進対策にもしつかりと取り組んでまいりたい。

その他的一般質問は、次の通り。

◎学校跡地活用と町有地の利活用について

学校建築を和水産材で…



[町長] 地場産材使用を基本に
考えている。

荒木 拓馬議員

問 小学校4年生での環境教育での、植林や枝打ち体験や立志式での植林、緑の少年団活動を通じ、木や森や山に対する学習や体験をして来た児童、生徒達に、その良さ、すばらしさを知つてもらうことが大切で地元産材を子ども達の目にふれることで利用することが出来るのではないかと考える。このようないふことからも、県下でも評価の高い木が和水にあるわけですので是非地元にある資源の利活用をと考えるが町長の考えを伺う。

ぱり全然価値が違うんじゃないかと。それを地元で切つて、元で出して、地元で製材し、地元の大工さんにお願いする。そういう言うところも設計側と連携話し合いをしながら進めていただきたい。又、建築について利用する木材の材積量、材料の調達等はどの様になつてているのか伺う。

会し一度意見交換を行つてゐる。
問 和水町岩地区と、山鹿市平小城地区にまたがる約150haのゴルフ場用地として購入された土地(所有者飛鳥建設)があるが現在の状況について伺う。又、町としてこの土地の活用についての考え方を伺う。

答 (町長 昭和62年日東工業がゴルフ場進出を表明。平成9年に土地売買契約の終了。地元説明会が数度行われたが日東工業が倒産。その後、飛鳥建設が土地所有者となり進めていたが平成17年ゴルフ場建設を断念。平成8年2月ゴルフ場建設正式断念と今後の土地利用について協議。地元区長、山鹿市三加和町、飛鳥建設で行う。平成19年、和水町、山鹿市、飛鳥建設三者で企業誘致を軸に進めることで確認。その年、企業立地促進法に基づき重点促進地域に指定。しかし、平成24年2月企業立地促進法の新基本計画策定にかかり県の協議の結果農地が含まれるため重点促進区域から除外することになつたが町の企業誘致候補地にはなつている。現在まで2度程山鹿市との話し合いを行つてゐるが現状は具体的な企業進出情報はまったく得ていない。今後、有効活用に向けて三者で協議しながら進めていきたい。